

平成 26 年版
環境白書

茨城県

環境白書の発刊にあたって



平成 26 年版環境白書をここに公表いたします。

環境白書は、茨城県環境基本条例に基づき、本県の環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して講じた施策をとりまとめた年次報告書です。

今日、私たちが利便性の高いライフスタイルを追求し、大量消費型の生活を志向した結果、環境問題は、大気汚染や水質汚濁、廃棄物の不法投棄などの身近なものから、地球温暖化の進行や生物多様性の喪失といった地球規模のものに至るまで多岐にわたっています。

このような複雑かつ深刻化する環境問題に的確に対応するためには、持続可能な社会を構築し、環境と調和した生活を送ることが必要となっております。

県では、環境の保全のための施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成 25 年 3 月に第 3 次茨城県環境基本計画を策定し、県民総ぐるみによる温暖化対策の推進や泳げる霞ヶ浦の実現、循環型社会の形成など、県としてより積極的に取り組む重点施策を「いばらきエコ・プロジェクト」として推進しているところです。

本県の恵み豊かな環境を次世代へ引き継ぎ、誰もが安心して暮らせる茨城県としていくためには、行政や事業者、各種団体などあらゆる主体が連携・協働して積極的に取り組むことはもとより、私たち一人ひとりが環境問題を自らの問題としてとらえ、身近なところから環境保全活動を実践することが重要です。

本書が、県民の皆様の環境問題に対する理解を深め、環境の保全並びに創造のための具体的な行動を展開していく上での一助となれば幸いです。

平成 26 年 9 月

茨城県知事 橋 本 昌

目次

第1部 総説

環境保全への取組の経緯	1
第1 環境関係の主な条例・計画等	1
第2 地球温暖化対策の推進	6
第3 地域環境保全対策の推進	7
第4 湖沼環境保全対策の推進	8
第5 資源の有効利用と廃棄物の適正処理	9
第6 生物多様性	10

第2部 環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して平成25年度に講じた施策及び平成26年度に講じようとする施策

第1章 地球温暖化対策の推進	13
第1節 地球温暖化の防止	13
第1 地球温暖化の現状	13
第2 地球温暖化防止に関する施策	16
第3 今後の取り組み	18
第2節 再生可能エネルギーの利用と導入促進	19
第1 エネルギーの現状	19
第2 エネルギーに関する施策	20
第3 今後の取り組み	20
第2章 地域環境保全対策の推進	22
第1節 大気環境の保全	22
第1 大気環境の現状	22
第2 大気環境保全に関する施策	27
第3 大気環境保全に関する今後の取り組み	31
第4 騒音・振動対策	32
第5 悪臭対策	35
第6 酸性雨対策	36
第2節 水環境の保全	37
第1 水環境の現状	37
第2 水環境保全に関する施策	40
第3 今後の取り組み	45
第3節 土壌・地盤環境の保全	46
第1 土壌・地盤環境の現状	46
第2 土壌・地盤環境保全に関する施策	47

第3	今後の取り組み	49
第4節	化学物質の環境リスク対策	50
第1	化学物質環境のリスクの現状	50
第2	化学物質環境リスク対策	52
第3	今後の取り組み	55
第5節	放射性物質による環境汚染対策	56
第1	放射性物質による環境汚染の現状	56
第2	放射性物質による環境汚染対策のための施策	56
第3	今後の取り組み	57
第3章	湖沼環境保全対策の推進	58
第1節	霞ヶ浦の総合的な水質保全対策	58
第1	霞ヶ浦の現状	58
第2	霞ヶ浦の水質保全に関する総合的な施策	60
第3	今後の取り組み	63
第2節	涸沼の水質保全対策	66
第1	涸沼の現状	66
第2	涸沼の水質保全に関する施策	67
第3	今後の取り組み	68
第3節	牛久沼の水質保全対策	69
第1	牛久沼の現状	69
第2	牛久沼の水質保全に関する施策	70
第3	今後の取り組み	71
第4章	資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	72
第1節	3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進	72
第1	廃棄物の現状	72
第2	3Rに関する施策	73
第3	今後の取り組み	75
第2節	廃棄物の適正処理	76
第1	廃棄物処理の現状	76
第2	廃棄物の適正処理に関する施策	79
第3	今後の取り組み	81
第3節	不法投棄等の防止	83
第1	不法投棄等の現状	83
第2	不法投棄等防止に関する施策	83
第3	今後の取り組み	84

第5章 生物多様性の保全と持続可能な利用	85
第1節 生物の多様性の保全	85
第1 野生生物の現状	85
第2 生物の多様性の確保に関する施策	85
第3 今後の取り組み	87
第2節 自然公園等の保護と利用	88
第1 自然公園等の現状	88
第2 自然公園等の保護と利用に関する施策	88
第3 今後の取り組み	90
第3節 森林・平地林・農地の保全	92
第1 森林・平地林・農地の現状	92
第2 森林・平地林・農地の保全に関する施策	92
第3 今後の取り組み	95
第4節 河川等水辺環境の保全と活用	97
第1 河川等水辺環境の保全と活用に関する施策	97
第2 今後の取り組み	97
第6章 快適で住みよい環境の保全と創出	98
第1節 都市地域の緑の保全と快適な生活環境の創出	98
第1 都市地域の緑の保全と快適な生活環境の創出に関する施策	98
第2 今後の取り組み	99
第2節 歴史的環境・自然景観の保全と活用	100
第1 歴史的環境・自然景観の保全と活用に関する施策	100
第2 今後の取り組み	100
第3節 自然災害等への対応	101
第1 自然災害への対応	101
第2 今後の取り組み	103
第7章 各主体が学び協働することによる環境保全活動の推進	105
第1節 環境教育・環境学習等の推進	105
第1 環境教育・環境学習等の推進に関する施策	105
第2 今後の取り組み	105
第2節 各主体の環境保全活動と協働取組の促進	106
第1 各主体の環境保全活動と協働取組の促進に関する施策	106
第2 今後の取り組み	107
第3節 国際的な視点での環境保全活動の促進	108
第1 国際的な視点での環境保全活動の促進に関する施策	108
第2 今後の取り組み	108

第8章 環境の保全と創造のための基本的施策の推進	111
第1節 環境情報の収集・管理・提供	111
第1 環境情報の収集・管理・提供の状況	111
第2 今後の取り組み	111
第2節 グリーン・イノベーションの推進	112
第1 グリーン・イノベーションの推進	112
第2 グリーン・イノベーション推進のための施策	112
第2 今後の取り組み	113
第3節 総合的な環境保全対策の推進	114
第1 総合的な環境保全対策の推進に関する施策	114
第2 今後の取り組み	117
◇ 森林湖沼環境税活用事業の実施状況について	118

第3部 環境指標

環境指標	125
------	-----

トピックス目次

「いばらきエコチャレンジ」推進プロジェクト	21
霞ヶ浦問題協議会の活動	64
霞ヶ浦直接浄化実証施設	65
特定外来生物対策	91
森林湖沼環境税を活用した森林の整備・保全	96
海岸防災林の機能強化	104
茨城県環境アドバイザー制度	109
快適な自然冷房「緑のカーテン」	110